

チャノキイロアザミウマ

英名 : Yellow tea thrips, Chillie thrips

学名 : *Scirtothrips dorsalis*



発生源のマキに寄生する成虫



被害果実
(へたに沿って横縞模様の食害痕を残す)

生態

発育経過 : 卵→幼虫→蛹→成虫

加害部位 : 果実

越冬形態 : 成虫または蛹

発生回数 : 年5~6回

5~6月に最も被害が多い。

その他 : 被害は刀根早生や平核無で多く、富有では少ない。